

(様式2)

【湯浅町】
ネットワーク整備計画

1. 必要なネットワーク速度が確保できている学校数、総学校数に占める割合（％）

6校中4校（66.7％）

令和6年11月に町立中学校及び令和7年1月に町立小学校を対象に行った、セルフチェックによる「通信環境調査」の結果によると、「学校規模ごとの当面の推奨帯域」（文部科学省・令和6年4月）を超える学校数は4校で、総学数に占める割合は66.7％となっている。

2. 必要なネットワーク速度の確保に向けたスケジュール

（1）ネットワークアセスメントによる課題特定スケジュール

令和6年度中にセルフチェックによる「通信環境調査」を実施している。その結果を受け、令和7年8月にインターネット接続をローカルブレイクアウトさせる。

令和8年度以降に外部機関によるネットワークアセスメントの実施について検討していく。

（2）ネットワークアセスメントを踏まえた改善スケジュール

令和6年度に実施した「通信環境調査」を基に、現在集約接続しているインターネット接続を、令和7年8月に学校から直接インターネットに接続するようにし、回線状況の改善を図る。

上記改善以降も定期的にセルフチェックによる帯域測定などを実施し、改善の必要性が生じた場合は、外部機関によるネットワークアセスメントを実施し、速やかに環境改善に努める。

（3）ネットワークアセスメントの実施等により、既に解決すべき課題が明らかになっている場合には、当該課題の解決の方法と実施スケジュール

令和7年8月に学校から直接インターネットに接続するようにし、回線状況の改善を図る。

令和8年度以降に、通信ケーブルやネットワーク機器等の老朽化等を鑑み、定期的に機器等の更新を行う予定である。